

令和6年度 心象館 音楽の夕べ

Hokkaido Utatabiza

北海道歌旅座 ザ★コンサート2024

うた・ピアノ
吉田淳子

2009年に旗揚げした北海道歌旅座
昭和の流行歌にフオークソング
昭和の故郷・希望がテーマのオリジナル曲
家族・故郷・希望がテーマのオリジナル曲
札幌からニッポン全国、あなたの住む街へ
音楽の感動を手渡しでお届けします

12月13日(金) 開場 18:00
開演 18:30

金田心象書道美術館

幌延町幌延102-1

*町民コンサートのあと、歌旅座は19:30頃より出演。

一般300円 高校生以下150円 幼児無料

チケット発売

- 幌延町生涯学習センター
- 金田心象書道美術館
- 問寒別生涯学習センター

お問い合わせ

幌延町生涯学習センター ... ☎01632-5-1321
金田心象書道美術館... ☎01632-5-2720

主催 幌延町教育委員会

ヴァイオリン
高杉奈梨子

コーラス・伴奏
ザ・サーモンズ

歌旅座 結成15年

重ねた時を伸ばしてみると一本の道が浮かびあがる。

「歌を直接届けよう！」と歩いてきた今日まで続く一本道。昨年の9月赤平市に全道市町村制覇の最後の足跡をつけ、次なる目標を全国に向けて今もおその道を伸ばしている。そしてあらためてこの地で誕生し「北海道」と掲げて活動している事の重さ、大きさを実感しているところだ。旅の初期に出会った写真家・飯塚達央氏はその瞳を通して、よそ行きではない北海道の日向と日陰を写しだしてくれた。その写真から歌が生まれ、そしてその歌がまた息づく写真を生みだす。

「北海道讃歌」

絶滅に瀕するオロロン鳥が守りぬく生命。
喜びも悲しみも年輪に変えて受け止めてきたハルニレの木。
厳しくとも暖かい白い夜の世界を受けとめて開く北の暦。
そして、日々の営みを守る唄声を、
その枕木にのせて走り抜けてきた。
留萌と根室の2本の本線へのレクイエム。
「北海道讃歌」に収録された曲たちの歌が
映像を招き映像が歌を響かせる。

まだまだ続く旅へのチケットとして、今、貴方へ届けよう。

北 登 壇 記



吉田淳子



高杉奈梨子

右のQRコードを
スマートフォンで
読み込んでください。
お得な情報、発信中!

歌旅座のFacebookもお忘れなく!
公演レポートや最新情報をチェック!



歌旅座のLINE公式アカウント、できました!
友だち登録していただくと、次の公演情報や
新作リリースのご案内などをお届けします!

